

“さらにまろやか、よりコクのある味わい”へ  
「麒麟 生茶」を3月にブラッシュアップ

～グリーンボトルを430ml ペットボトルに新展開し、300ml ペットボトルも新発売～

麒麟ビバレッジ株式会社（社長 堀口英樹）は、大好評の「麒麟 生茶」の味覚を3月から順次ブラッシュアップします。また、3月7日（火）より、生茶の新しいイメージの核である「グリーンボトル」を430ml ペットボトルに新たに採用し、手ごろな容量の300ml ペットボトルを新発売します。

「生茶」は、2016年3月のリニューアル以降、スタイリッシュなパッケージや、お茶のコクと余韻がしっかりと味わえる味覚が高い評価をいただき、昨年の販売数量は年初目標の1.5倍以上となる2,620万ケースを販売し、前年比144%となりました。

緑茶市場の伸びを大きく上回る成長を実現したことで、市場の活性化に貢献しました。

今回ブラッシュアップする「生茶」は、「お茶のいいところを“まるごと”ひきだした緑茶」として評価の高い味覚の基本設計は変えずに、微粉碎した“かぶせ茶”をより、丁寧に仕上げることで、うまみがアップし、よりコクのある味わいになりました。そして、微粉碎茶葉のまろやかで口当たりのよいおいしさが、より一層楽しめるようになりました。

また、大変好評な525ml ペットボトルに採用している「グリーンボトル」を430ml ペットボトルにも新たに展開し、さらに小容量でもスタイリッシュに飲みたいというお客様の要望にお応えするために300ml ペットボトルを新発売します。

よりおいしくなった「生茶」は、今後も新しい緑茶カルチャーの確立をめざし、お茶の魅力を発信し続けることで緑茶市場の活性化に貢献していきます。

- 味覚のブラッシュアップについて  
微粉碎した“かぶせ茶”の大きさを、より丁寧に仕上げることで、味覚をブラッシュアップ。  
“さらにまろやかでよりコクのある味わい”を実現しました。
- グリーンボトルの展開について  
ガラスびんをイメージし、茶葉がぎゅっとつまったおいしさを表現したシンプルな緑色ベースのラベルの「グリーンボトル」を430ml ペットボトルに新たに展開。  
また、300ml ペットボトルを新発売します。



左から 525ml ペットボトル、430ml ペットボトル、300ml ペットボトル

麒麟グループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

記

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 1. 商品名             | 「麒麟 生茶」   |
| 2. 発売地域            | 全国  |
| 3. 発売日             | 2017年3月7日（火）※   |
| 4. 容量・容器           | ①525ml・ペットボトル（手売り専用）②430ml・ペットボトル<br>③300ml・ペットボトル（手売り専用）④185g・缶 ⑤340g・缶<br>⑥280ml・ペットボトル ⑦555ml・ペットボトル ⑧2L・ペットボトル<br>⑨250ml・紙（LLスリム） |
| 5. 価格（消費税抜き希望小売価格） | ①140円 ②127円 ③115円 ④80円 ⑤115円 ⑥115円 ⑦140円<br>⑧330円 ⑨100円   |

※②③の発売日。その他は順次切り替えとなります。

以上

（本件お問い合わせ先）

麒麟株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

麒麟株式会社 麒麟ビバレッジお客様相談室（フリーダイヤル）0120-595955  
麒麟ホームページアドレス <http://www.kirin.co.jp> ※ホームページから商品画像を取得できます。